



NEW OTANI ART MUSEUM

2009年9月

生誕 100 年記念
グラフィックデザイナー 野口久光の世界
香りたつフランス映画ポスター

Hisamitsu Noguchi: A Centenary Retrospective
His World of French Movie Poster Designs

2009年11月28日(土)~12月27日(日)



【本件に関するお問い合わせ】

ニューオータニ美術館

〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート6F

TEL 03-3221-4111 ・ FAX 03-3221-2988

<http://www.newotani.co.jp/museum>

○ニューオータニ美術館（千代田区紀尾井町4-1 館長 大谷和彦）では、2009年11月28日（土）より12月27日（日）まで「生誕100年記念 グラフィックデザイナー 野口久光の世界 香りたつフランス映画ポスター」展を開催いたします。

○1895年12月28日、パリのグラン・カフェ地下のサロンでリュミエール兄弟によるシネマトグラフで投写された映像が公開されました。これが映画の誕生といわれています。

○その一世紀を超える映画の歴史の中でも、1930年から1950年代はフランス映画の黄金時代として知られ、世界中の映画ファンが魅了されました。

○今もなお燦然と輝きを失わない名作、傑作の数々を日本で公開するにあたって、芸術的なポスターを描くことでその映画の持つ魅力を伝えたのが野口久光（1909～1994）でした。

○野口は、1909年栃木県宇都宮市に生まれました。1933年に東京美術学校（現東京藝術大学）の図案科を卒業し、東和商事合資会社に入社。独特な絵とレタリングで数多くの映画ポスターを制作し、戦後のデザイナーに大きな影響を与えました。

○また、ヌーヴェルヴァーグを代表するフランソワ・トリュフォー監督は、野口の描いた自作映画の「大人は判ってくれない」のポスターに大変感激し、後の映画でこの絵を登場させて感謝の意を表しました。その後、終生自分の仕事部屋に飾ったといわれます。

○本展では、生誕100年を記念して、数多く手掛けたポスターの中でも特に全盛期のフランス映画のポスターを中心に、東京美術学校（現東京藝術大学）の卒業制作作品、さらに映画スターの肖像画デッサン、本、雑誌の装丁、レコードジャケット等を紹介し、グラフィックデザイナー野口久光の果たした役割を再確認し、その魅力に迫ります。

展覧会概要

- 1) 展覧会名称 生誕 100 年記念 グラフィックデザイナー 野口久光の世界
香りたつフランス映画ポスター
- 2) 会 期 2009 年 11 月 28 日 (土) ~ 12 月 27 日 (日) 稼働日数 26 日
- 3) 主 催 ニューオータニ美術館
- 4) 企画協力 NPO 法人 古き良き文化を継承する会
- 5) 後 援 在日フランス大使館
- 6) 協 賛 東京ガス株式会社
- 7) 協 力 財団法人 川喜多記念映画文化財団 北原照久コレクション
佐渡養順コレクション
- 8) 監 修 根本隆一郎 (NPO 法人 古き良き文化を継承する会 代表)
- 9) 会 場 ニューオータニ美術館
東京都千代田区紀尾井町 4 - 1 ニューオータニガーデンコート 6F
Tel: 03-3221-4111 Fax: 03-3221-2988
(東京メトロ 銀座線・丸の内線「赤坂見附」駅 D 出口、有楽町線・南北線・半蔵門線「永田町」駅 7 番出口よりいずれも徒歩約 4 分)
- 10) 開館時間 午前 10 時 ~ 午後 6 時 (ご入館は午後 5 時 30 分まで)
- 11) 休 館 日 月曜日
- 12) 入 館 料 一般 ¥700、高大生 ¥500、小中生 ¥300 (20 名以上の団体は各 ¥100 割引)
宿泊者無料

13) 主な出品作品

○フランス映画のポスター 約 60 点

にんじん (1934 年)、ドン・キホーテ (1934 年)、最後の億万長者 (1935 年)、
別れの曲 (1935 年)、我等の仲間 (1937 年)、ジェニィの家 (1938 年)、望郷 (1939 年)、
わが父わが子 (1951 年)、肉体の悪魔 (1952 年)、天井桟敷の人々 (1952 年)、
禁じられた遊び (1953 年)、フレンチ・カンカン (1955 年)、赤い風船 (1956 年)、
居酒屋 (1956 年)、リラの門 (1957 年)、モンパルナスの灯 (1958 年)、
黒いオルフェ (1960 年)、大人は判ってくれない (1960 年) 等

* 全て日本での公開年

○東京美術学校卒業制作と雑誌の表紙画等のデザイン活動

東京美術学校卒業制作作品、映画ポスター原画「旅情」、本の装丁、雑誌デザイン、レコードジャケットデザイン、映画スターの肖像画デッサン、
若き日の映画ノート等

図 版



1934 年日本公開



1934 年日本公開



1938 年日本公開



1952 年日本公開



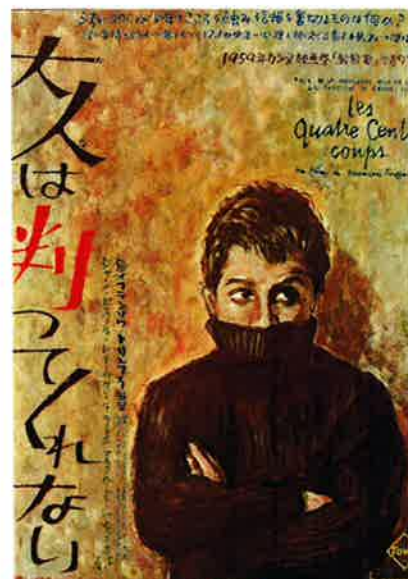
1953 年日本公開



1956 年日本公開



1958 年日本公開



1960 年日本公開

野口久光 略年譜

- 1909年8月9日 栃木県宇都宮市に生まれる。
- 1933年 東京美術学校（現・東京芸術大学）工芸部図案科を卒業。
卒業制作作品7点が美校買上げとなる。
- 1933年11月 東和商事合資会社映画部・図案部に入社。数多くのポスター制作を担当する。
- 1942年 映画臨戦体制により映画部の解散のため中華電影股份有限公司へ転出、上海へ。
- 1946年 上海より引き揚げ、新東宝株式会社にて映画プロデューサーとして手腕を発揮。
- 1951年 新発足した東和映画株式会社宣伝部へ入社。
- 1970年6月 東和株式会社を退社。この間、再び数多くの映画ポスターを手がける。また、戦前から映画評論だけでなく、音楽評論にも健筆をふるい、ジャズ、ミュージカルについても第一人者として活躍した。
- 1978年 永年の文化活動により紫綬褒章受勲。
- 1983年 勲四等旭日小綬章を受ける。
日米ジャズ、ミュージカルの橋渡し役の貢献から、ニューオリンズ名誉市民、ルイジアナ州クローリィ名誉市民に選ばれる。
- 1994年6月13日 死去。享年84歳。

【主な著書】

- 「素晴らしきかな映画」（晶文社）
「野口久光 ベストジャズ I・II・III」（音楽之友社）
「私の愛した音楽・映画・舞台」（ミュージック・マガジン）
「思い出の名画」（文藝春秋）
「ミュージカルを楽しむ法」（晶文社） 等